

2050年に向けた都市・交通・モビリティとエネルギーの未来

～人口減少・超高齢社会に向けた産学官への提案

入場無料
事前登録制

日時 2016年 **5月23日** (月) 13:00～18:00

会場 **TKPガーデンシティPREMIUM神保町<プレミアムガーデン>**
(東京都千代田区神田錦町3-22 テラススクエア3F)

定員 150名

趣旨

企業・官公庁・自治体において、東京オリンピックの先、2030年頃までの各種長期計画を策定する動きが活発化しています。しかし、さらにその先の2050年にまで目を向ければ、わが国の人口は1億人を割り込み、65歳以上の高齢化率は40%を超え、世界における相対的な経済地位は低下、エネルギーの需給構造はじめ人々のライフスタイルも大きく変化することが予測されています。

本シンポジウムは、人口減や高齢化を悲観的な側面から捉えるのではなく、社会やライフスタイルの変化に応じた新しいまちづくり、世界に発信できる新しいリーディングモデルを描き、その実現に向けて、産学官がどう取り組むべきか示唆を提供することを目的とします。

講演では、想定される社会変化、人々の移動に対する価値観、ライフスタイルやエネルギー、自動運転などのモビリティの変化について話題提供し、パネルディスカッションでは、それらを受け都市・地域・コミュニティと交通・モビリティが連携したまちづくりについて具体策と産学官の取り組みを提案します。

講演者

基調講演

人口減少とポスト成長時代において目指すべき社会・都市像
広井 良典 氏 京都大学こころの未来研究センター 教授

講演

ライフスタイル・価値観の変化と消費・交通行動
三浦 展 氏 消費社会研究家

都市の発展・成熟・衰退と交通まちづくり
宇都宮 浄人 氏 関西大学 経済学部 教授

よりよい「人とモビリティの関係」を目指して
平岡 敏洋 氏 京都大学大学院 情報学研究科 助教

超高齢社会の新しいモビリティ
小竹 元基 氏 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 准教授

裏面に詳細
プログラムを掲載

参加申し込み方法

下記の項目を明記の上、メールにてお申し込み下さい。

①ご所属 ②お役職 ③ご芳名 ④ご連絡先 (電話番号・e-mail)

宛先: mirai@technova.co.jp

プログラム

13:00～13:05	開会のご挨拶	
13:05～13:25	基調報告	2050年に向けた超長期トレンド、世界と日本の変化 株式会社テクノバ
13:25～14:00	基調講演	人口減少とポスト成長時代において目指すべき社会・都市像 広井 良典 氏(京都大学 教授)
14:00～14:30	講演1	社会変化とライフスタイル・消費・交通行動 三浦 展 氏(消費社会研究家)
14:30～14:40	(休憩)	
14:40～15:10	講演2	都市の発展・成熟・衰退と交通まちづくり 宇都宮 浄人 氏(関西大学 教授)
15:10～15:40	講演3	よりよい「人とモビリティの関係」を目指して 平岡 敏洋 氏(京都大学 助教)
15:40～16:10	講演4	超高齢社会の新しいモビリティ 小竹 元基 氏(東京大学 准教授)
16:10～16:25	(休憩) コーヒーブレイク	
16:25～17:55	パネルディスカッション (モデレータ:広井教授)	2050年の世界に向けた都市・交通・モビリティのあり方、これらの実現に向けた産学官の取り組みについて議論します。
17:55～18:00	閉会のご挨拶	

会場アクセス

会場

TKPガーデンシティPREMIUM神保町
会議室名：プレミアムガーデン
(東京都千代田区神田錦町3-22 テラススクエア3F)
TEL:03-3518-8870 (3F事務所直通)

最寄駅

都営新宿線・三田線「神保町駅」A9出口 徒歩2分
東京メトロ半蔵門線「神保町駅」A9出口 徒歩2分
東京メトロ東西線「竹橋駅」3b出口 徒歩5分
東京メトロ丸の内線「淡路町駅」B7出口 徒歩7分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B7出口 徒歩7分
JR中央・総武線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口 徒歩10分

お問い合わせ

株式会社テクノバ 調査研究部
東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13階

(担当) 桜井章喜 五十嵐麻美
電話：03-3508-2280
e-mail：igarashi@technova.co.jp



(講師及び演題は当日の止むを得ない事情等により変更になる場合があります。)